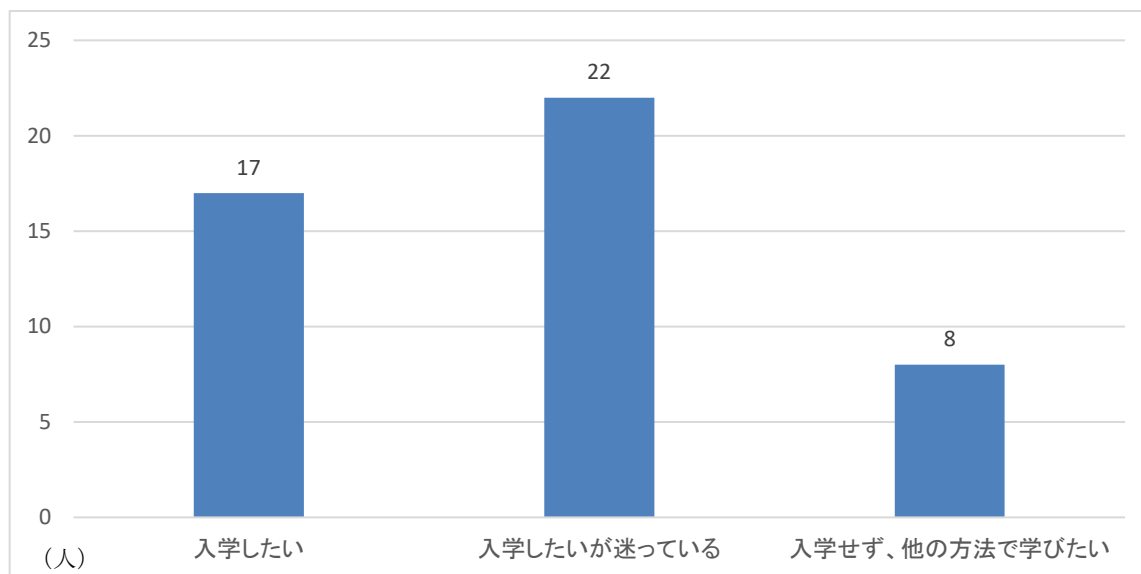


# 「夜間中学」アンケート 結果の概要

神奈川県教育委員会子ども教育支援課

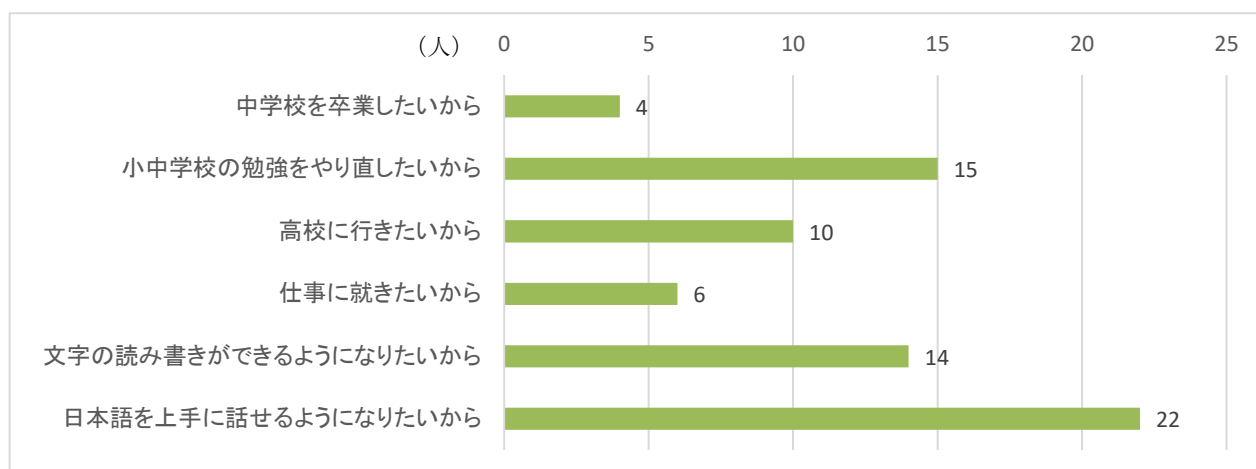
アンケート用紙回収数 47枚  
(電子申請システム 27枚、はがき・封筒20枚)

Q.1 <sup>さがみはらし</sup>相模原市が<sup>かいせつ</sup>開設をめざす<sup>やかんちゅうがく</sup>夜間中学に2022年<sup>ねん</sup>4月<sup>がつ</sup>に<sup>にゅうがく</sup>入学したいですか。



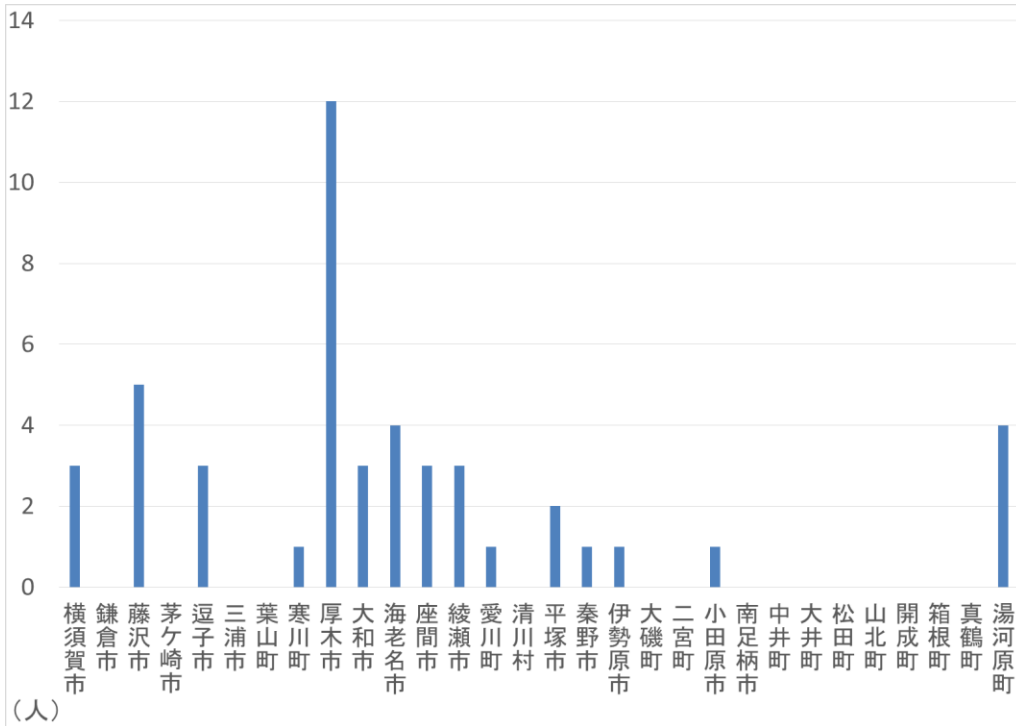
○アンケートに回答した人は47名（横浜市、川崎市、相模原市、県外を含めると62名）  
○令和4年4月に開設をめざしている相模原市立夜間中学に、17名が入学を希望し、22名が入学を迷っている。

Q.2 <sup>やかんちゅうがく</sup>夜間中学で<sup>まな</sup>学びたいのは、なぜですか。(複数回答可)



○夜間中学で学びたい理由として、日本語力の向上をめざす人が22名と最も多く、小中学校の勉強の学び直しが15名、文字の読み書きの上達が14名と続いた。  
○卒業後の高校進学や就職を理由に挙げている人が、延べ16名であった。

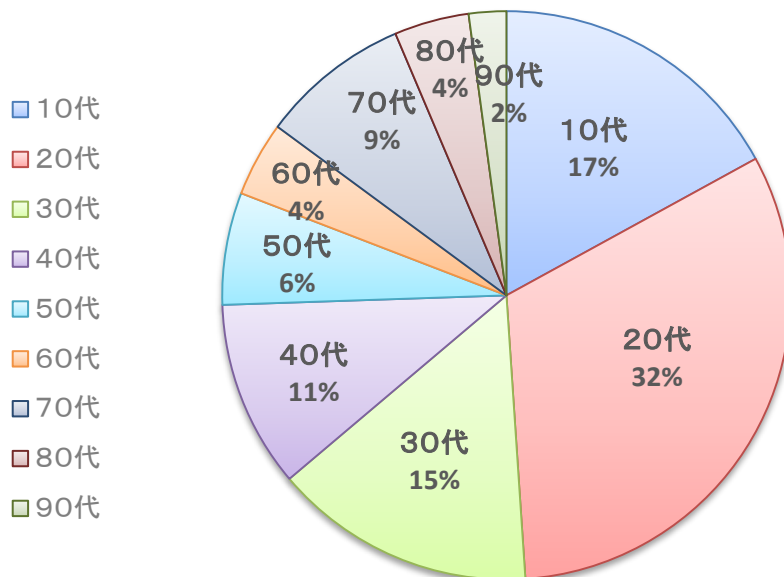
Q.3 あなたの<sup>す</sup>住んでいる<sup>しちようそん</sup>市町村をおしえてください。



入学したい	0	0	3	0	0	0	0	0	9	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
入学したいが迷っている	3	0	2	0	3	0	0	1	3	2	0	0	0	2	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
入学せず、他の方法で学びたい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	

○全体として、小田急沿線に立地する夜間中学への通学がしやすい地域から回答が集まっている。

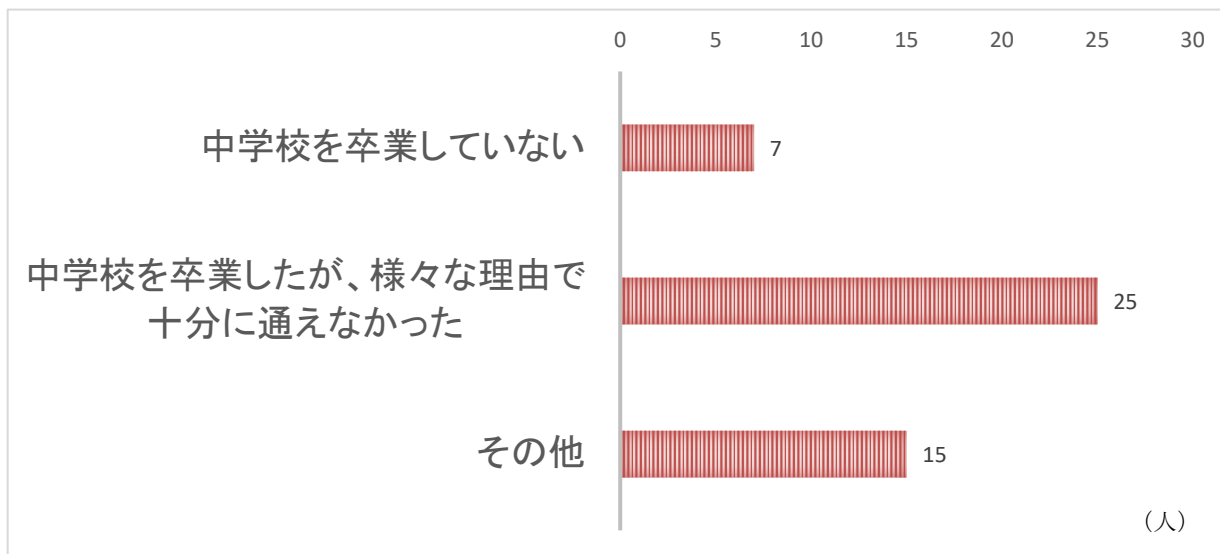
Q.4 あなたの<sup>ねんれい</sup>年齢をおしえてください。



○回答した割合が最も多いのが「20歳代」の人で32%（15人）、次いで「10歳代」の人で17%（8人）、3番目に多いのは「30歳代」の人で15.0%（7人）。

○「10歳代」～「30歳代」の合計は、64%（30人）と全体の半数以上を占めている。

Q.5 あなたの<sup>まな</sup>の<sup>けいけん</sup>学びの<sup>えら</sup>経験を<sup>えら</sup>選んでください。



○中学を卒業したが、様々な理由で十分に通えなかった、と回答した人が25名と、全体の半数以上であった。